

1. 件名：東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所の廃炉及び
事故調査に係る打合せ

2. 日時：令和2年7月6日（月）17時30分～18時43分

3. 場所：原子力規制庁 4階 審議官等幹部会議室

4. 出席者

原子力規制庁

長官官房

金子審議官

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

竹内室長、岩永企画調査官、林田管理官補佐、木原管理官補佐、

佐藤管理官補佐、田上総括係長、大塚特殊施設調整係長

経済産業省

資源エネルギー庁

新川原子力事故災害対処審議官

原子力発電所事故収束対応室

土屋室長、担当者4名

原子力政策課原子力基盤室

皆川室長

原子力損害賠償・廃炉等支援機構

廃炉総括グループ 池上執行役員

技術グループ 担当者3名

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー 福田執行役員、担当者3名

5. 要旨

○東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）福島第一原子力発電所の廃炉及び事故調査に係る打合せとして、資料に基づき、以下の内容について関係者で確認をした。

- 事故分析検討会における事故調査の進捗について
- 1～3号機廃炉作業及び現場作業の進捗について
- 2号機燃料デブリの試験的取り出しに向けた開発の状況

6. 資料

- 第12回東京電力福島第一原子力発電所における事故の分析に係る検討会 資料3-1（抜粋）【原子力規制庁資料】
- 第3回福島第一原子力発電所廃炉・事故調査に係る連絡・調整会議 資

料 4（抜粋）【原子力規制庁資料】

- 2号機燃料デブリの試験的取り出しに向けた開発の状況【東京電力資料（令和2年7月2日第79回廃炉・汚染水対策チーム会合/事務局会議資料）】
- 原子炉格納容器内試験的取出し・内部詳細調査技術の開発 ～燃料デブリへアクセスするロボットアーム等の日英共同開発の状況～【動画：資源エネルギー庁より紹介】

<https://youtu.be/8LhDa5z51GQ>

以上